

読書交流会 翻訳家 金原先生に聞いてみよう！

日時：平成28年10月23日(日) 11時～12時

場所：泉図書館3階 読書推進活動室

参加人数：中学生 7名



ヤングアダルト

※翻訳家金原瑞人氏講演会「翻訳の言葉 言葉の翻訳～ Y A 文学の魅力～」は同日13時～14時半、のびすく泉中央4階ホールで開催されました。

『パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々』

(リック・リオダン/著 ほるぷ出版) や

『パーティミアス』(ジョナサン・ストラウド/作 理論社) など、

たくさんの海外の作品を翻訳している翻訳家・金原瑞人先生が泉図書館に登場！！



読書交流会は、金原先生の本を読んで、本の内容、好きな登場人物、場面、言葉など自分のおすすめポイントを紹介し、金原先生も交えて参加者同士で語り合う会です。今回は中学生7名が参加してくれました。



金原先生を中心にぐると椅子を並べて坐ると、先生と距離が近くてドキドキ★最初はみんな緊張しているので、クイズでスタート！

問題：金原先生のエッセイのタイトルは

『翻訳家じゃなくて●●●●になるはずだった』(牧野出版)ですが、●●●●に入る言葉は何でしょう？

…「画家」「大工」「ギタリスト」など、様々な答えが飛び出しました。(答えが気になった方は、調べてみてください☆)

クイズで和んだら、いよいよ本題！参加者のみなさんが好きな「金原先生・訳」本のおすすめタイム！

本を読んだ感想、気に入ったシーン、登場人物について…など

金原先生やほかの参加者に熱い思いをぶつけてくれました。

そして金原先生も、作品にまつわる思い出話や、翻訳した時の裏話などを語ってくれました。

全員の発表が終わった後は、それぞれの本以外でも、金原先生にききたいことを質問！

英語に興味のある参加者が多かったので、英語の勉強方法、翻訳の仕方、などなど

英語に関する質問が多くありました。

「英語の勉強では会話も大事だけど、読み書きが大事。特に文法！」という先生の回答に目からウロコ！

翻訳とYA文学の楽しいお話であつという間の一時間でした。

金原先生、ありがとうございました！

※参加者のみなさんがどんな本を紹介したかなど、詳しくは

「泉図書館YA通信すぱろーずペーパー」31号で！